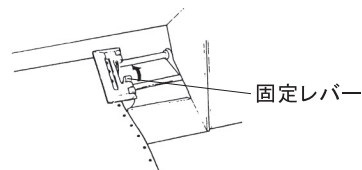


このガイドは、装置の設置と基本的な使用方法を説明したものです。装置の近くに置いて日常のご使用にお役立てください。さらに詳しい説明については、「設置・操作ガイド」をお読みください。

## 1. 連続用紙のセット

### 用紙セット時の注意

- 用紙がたるまないように右トラクターを移動し、固定レバーを矢印の方向に倒して、トラクターを固定してください。

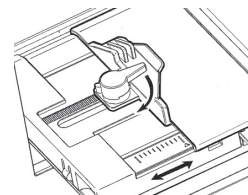
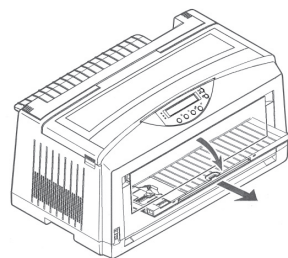


## 2. 単票用紙のセット

### 2.1 単票用紙セット

#### 用紙セット時の注意

- 用紙はガイドに沿って差し込むだけで良く、押し込む必要はありません。
- 用紙はわずかな斜行は吸入時に自動的に矯正します。先端が突き当たるまで用紙ガイドに沿わせて差し込んでください。
- フロント・カバーが確実に閉まっていることを確認してください。ペーパージャムの原因になります。
- フロント・カバーからテーブルを手前に引き倒し、補助テーブルを引き出します。
- 用紙ガイドは1インチの範囲で左右に移動できます。所定の位置でロック・レバーを手前に90°回して固定します。



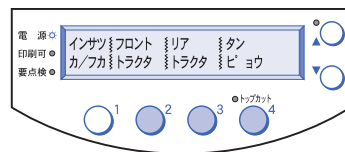
### 2.2 自動給紙機構

- 用紙幅に合わせて左右のホッパー・ガイドを移動し、ロック・レバーを倒して固定してください。ホッパー・ガイドを用紙幅より広くしていると、用紙が曲がって吸入(斜行)してしまう原因になります。
- A3及びB4縦の用紙の場合は手差しでご使用ください。
- 複写紙はオリジナル+4枚まで使用できます。



## 3. 用紙モードの切換え

用紙タイプ(連続用紙/単票用紙)に合わせて、スイッチ $\text{○}^2$ からスイッチ $\text{○}^4$ を押して、選択してください。



## 4. 用紙厚検出の設定

- ①自動検出  
使用する用紙の厚さをプリンターが自動的に検出します。
- ②印刷濃度調整メニュー  
印字ヘッドと用紙のギャップを狭くしたり広くしたりすることで印刷濃度が調整できます。ギャップを狭くするとペーパージャムが発生しやすくなります。使用はできるだけ避けてください。詳細手順は、「設置・操作ガイド」の「印刷濃度調整メニュー」をお読みください。
- ③用紙厚検出位置選択メニュー  
部分的に用紙の厚みが異なるときに使用します。詳細手順は、「設置・操作ガイド」の「用紙厚検出位置方向選択メニュー」(CD版)をお読みください。

## 5. インク・リボン・カートリッジの取付け

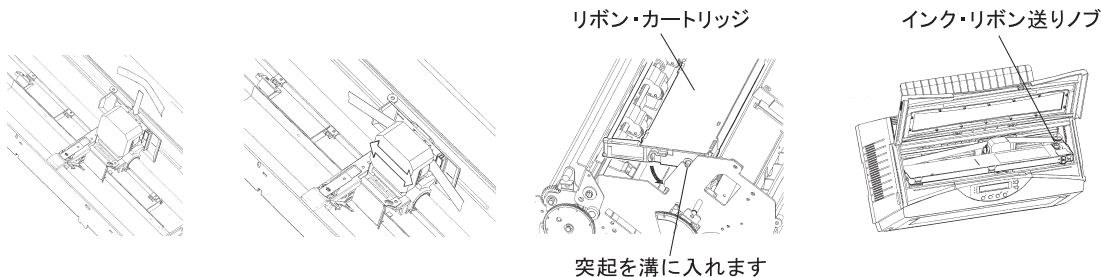


### 注意

印字ヘッドが高温になっている場合がありますので、印字ヘッドの金属部分には触らないよう注意してください。

〔5557-H02/G02〕

- インク・リボンは、印字ヘッドとリボン・シールドの間に差し込みます。印字ヘッドを左右に移動させて、インク・リボンが正しく入っていることを確認します。
- インク・リボン・カートリッジの両側の突起をフレームの溝に合わせてカチッと音がするまで押し込んでください。インク・リボン送りノブを回して、インク・リボンがスムーズに送られることを確認してください。



インク・リボン・カートリッジの交換についての詳細手順は、「設置・操作ガイド」の「インク・リボン・カートリッジの取付け」をお読みください。

詰替え用インク・リボンの交換についての詳細手順は、商品に添付されています「取換え方法」をお読みください。

インク・リボンには、印字ヘッド保護のため特殊なインクを使用しています。交換する際は、弊社製品をご使用ください。

注文番号： ID# 55P1504(インク・リボン・カートリッジ)

ID# 55P1505(詰替え用インク・リボン)

## 6. 問題判別

- 用紙がリボン・シールドに引っ掛かってペーパージャムが起こる場合及び文字がかすれたり、欠けているとき「インク・リボン・カートリッジの取付け」及び「設置・操作ガイド」の「印刷濃度調整メニュー」をお読みいただき、操作をご確認ください。
- 紙ホチキス用紙が詰まるとき  
「紙ホチキス・メニュー」を「シヨウスル」に設定してください。  
初期値設定についての詳細説明は、「設置・操作ガイド」の「紙ホチキス・メニュー」(CD版)をお読みください。
- 用紙詰まり除去  
ペーパージャムでプリンターが印刷を中止すると、ローラーはすべて自動的に開放になります。  
用紙詰まり除去は、電源スイッチをオフにして、「設置・操作ガイド」の「点検表示と処置/ヨウシヤトリノゾイテクダサイ」の詳細手順をお読みになって、行ってください。  
用紙を取り除いた後、電源スイッチをオンにすると復帰します。
- ASF(オート・シート・フィーダ)：自動給紙機構で用紙詰まりが発生し、ASFを外す場合は、プリンターの電源スイッチをオフにしてからASFの接続ケーブルを外してください。

問題が解決しない場合は、プリンターの電源スイッチをオフにして電源コードを抜き、保守担当窓口へ連絡してください。

## 7. 用紙のお取扱いについてのご注意

- 用紙がカールしていると用紙詰まりの原因になります。用紙がカールしている場合は、用紙が平らになるように逆にさばくか、カールのしていない用紙をご使用ください。
- 高温・多湿の場所での用紙の保管は、カールやシワの発生する原因となりますので避けてください。